

県内部活動に計5979万円

伊藤青少年育成奨学会が助成

伊藤青少年育成奨学会(田代久美子理事長)の本年度スポーツ・地域振興支援事業の助成金贈呈式が7日、可児市大森奥洞のバロ―ホールディングス研修センター・嫩葉舎で、高校などの部活動で県内40校の44運動部と17文化系部、スポーツや地域振興活動で16団体に計5979万58



助成金の目録を手渡す田代久美子理事長(左)＝可児市大森奥洞、バロ―ホールディングス研修センター・嫩葉舎

00円が贈られた。

同会は1999年、バロ―ホールディングス創業者の故伊藤喜美氏の個人資産の一部を元に設立。毎年、県内の高校などに資金を援助している。昨年はコロナ禍による休校と申請時期が重なって実施を見合わせたため、本年度は過去最高の助成額となった。

贈呈式は出席者を各校1人に限定して約70人が出席して行われた。選考委員長の長谷川佳子さんが「高い志と広い視野を持ち、高校生を導いてもらいたい」と話し、各校の代表者に目録を手渡した。西濃高等特別支援学校卓球部の高木靖さんが代表して「本当にありがたい。スポーツを通して豊かな人間性を育てたい」

と感謝を述べた。

田代理事長は「コロナに負けず活動されている皆さんを応援する気持ちを込めて贈った」と話した。

(箕浦由美子)

助成を受けた団体は次の通り。

【高校等クラブ活動】済美高 新体操部・ライフル射撃部、岐阜高硬式野球部・サッカー部、岐阜農林高男子バスケットボール部・水球部・吹奏楽部、大垣養老高フェンシング部・女子バレーボール部・醸造研究室チーム、岐南工高卓球部、啓晴高卓球部、郡上高硬式野球部・陸上競技部・吹奏楽部、岐阜工高硬式野球部、高山西高硬式野球部、大垣商高ソフトボール部・なぎなた部、岐阜工業高等専門学校宇宙工学研究会・演劇部・ラグビーフットボール部、中津商高レスリング部、東濃高硬式野球部、大垣工高電子機械部・建築工学部、加茂高自然科学部、関商工高バトントワリング部・ラグビー部・弓道部・女子バスケットボール部・写真部、海津明誠高硬式野球部、多治見西高サッカー部、武義高陸上競技部、大垣東高陸上競技部、岐阜清流高等特別支援学校サッカー部、本巣松陽高女子バレーボール部、岐阜総合学園高女子バスケットボール部、恵那特別支援学校バスケットボール部、岐阜東高ハンドボール部、関有知高サッカー部、不破高吹奏楽部、加納高硬式野球部・陸上競技部、可児工高ラグビー部・電気システム部、岐阜第一高電子機械部・吹奏楽部、各務原西高硬式野球部、土岐紅陵高硬式野球部、高山工高建築インテリア技術部、多治見高硬式野球部、中京高レスリング部、瑞浪高硬式野球部、多治見工高洋画部・機械システム部、大垣日大高サッカー部、西濃高等特別支援学校卓球部・サッカー部、海津特別支援学校運動部

【スポーツ・地域振興活動】大垣養老高動物科学科動物研究班、恵那農高果樹班、モンテウススキー大会実行委員会、県スケート連盟、本荘の歴史を語る会、恵奈の里次米みのりまつり実行委員会、スタジオぬくもりの森、中津川ジュニアレスリングクラブ、恵那市観光協会、恵那市国際交流協会、アルコピアジュニアクロス、日本大正村、各務原ラグビースクール、恵那市陸上競技協会、創作オペラ「貞奴」プロジェクト、美濃陶芸協会